

PSW実践報告会 報告者一覧表

No	G	支部	氏名	所属	経験	テーマ
第1分科会	つながり	愛知	青山 智香 (他1名)	東春病院	6年目	若手PSWのつながり・支えあいの構築 ～「若葉の会」発足の経過と今後の展開～
		愛知	藤本 悠子 (他1名)	すすかけクリニック	10年目	出会えた喜びを力に変え、リカバリーを目指すために ～別々のデイケアに通うメンバー達のストレングスを引き出す支援とは～
		岐阜	下平 真己	岐阜保護観察所	19年目	心身喪失者等医療観察制度の現状と課題 ～10年間を振り返って考えたこと～
		愛知	杉丸 桂太	レインボーホーム	15年目	施設まつりを通じた地域とのつながり
第2分科会	葛藤	岐阜	太田 隆康	相談支援事業所ふらっと	10年目	地方都市の相談支援事業所の苦悩 ～ソーシャルワーカーの視点で地域をどう変えていくか～
		愛知	東浦 裕治	愛恵協会	4年目	PSWとしての「約」4年間を振り返って ～今までの葛藤や課題など、包み隠さずお話しします！！～
		愛知	小森 正樹	上林記念病院	11年目	自分のなりたかった精神科ソーシャルワーカー ～やりたい仕事と組織から求められる仕事の間で～
		愛知	徳田 清純	愛知県精神障害者家族会連合会	7年目	ダメですか？「二足のわらじ」 ～家族として、ソーシャルワーカーとして～
第3分科会	当事者・家族支援	愛知	眞栄田 聡代		3年目	当事者の人生を描けるような支援 ～自分の働き方を振り返り、支援のあり方を考え お互いの人生を語り合えるような関係性を築く～
		愛知	中川 正詞	京ヶ峰岡田病院	5年目	当事者・家族を地域で支える退院支援 ～当事者が望む生活の実現に向けて～
		岐阜	松田 孝	ハートブリッジ	12年目	虐待により保護されていた女性が一人暮らしに結びついた支援 ～知らない土地で一人暮らしを目指す～
第4分科会	日々の実践①	三重	荒木 求州	津保護観察所	11年目	医療観察法における社会復帰調整官の役割について ～三重県の特徴と現状について～
		愛知	杉原 直樹	多機能型事業所ライム	11年目	不登校・ひきこもり支援に関する実践報告 ～地域で働く精神保健福祉士としての関わりから～
		愛知	小栗 一将	めだか工房	4年目	精神保健福祉士ってな～に～？ 3年8ヶ月の実践を通して
		愛知	富田 倫弘	ワークルームぐるっぺ	10年目	職業訓練を社会啓発に活かす ～誰もが地域との交流を生み出す訓練～
第5分科会	日々の実践②	愛知	関谷 紀裕	名古屋保護観察所	18年目	医療観察法における社会復帰調整官の役割について ～愛知県の特徴と現状について～
		三重	斎藤 綾子	鈴鹿厚生病院	13年目	精神障がい者アウトリーチ推進事業を通して
		愛知	宮沢 和志	名古屋医専	35年目	学生を実習に送り出すまでの過程とその後 ～失望した事例・希望を持った事例を挙げながら考察する～